

2025年12月末現在  
 組合員 4,343人  
 出資金 1億6,505万円  
 11~12月の動き  
 組合員 新規加入22人  
 脱退24人



**第150号**  
 2026年1月10日発行  
 (奇数月発行)  
 〒503-0982 大垣市久徳町153-1  
 TEL 0584-92-3268  
 ホームページ seinou.coop  
 編集 機関紙編集委員会

# 2026年 明けましておめでとうございます



機関紙『げんき』を組合員の皆さんに届けるため、本紙とチラシをセットし帯封にくるむ作業が終わって一段落の大垣西支部の皆さん。「おしゃべりしながら楽しいひととき」「みんなといっしょに頭と手を使うのが私の健康づくり」「元気もらえる」。皆さんも一緒にどうですか？

本年もどうぞよろしくお願いいたします

西濃医療生活協同組合役職員一同

しずさと診療所  
 しずさとデイサービス  
 デイサービスひのき  
 しずさと介護支援センター不破事業所  
 しずさと訪問看護ステーション  
 しずさとショートステイ  
 しずさと介護支援センター

## せりゅう

新年明けましておめでとございます  
 新型コロナウイルスは少なくなっていきますが一定数の感染が続いています。いつもより早く流行したA型インフルエンザも岐阜県ではピークは過ぎたようですが、今後はB型インフルエンザに注意です。マスク、手洗いなど感染予防策は維持してください▼しずさと診療所の昨年の大きな出来事は、薬局の院外移行でした。何せ初めてのことで、移動手段、待ち時間の面などで患者さんにはいろいろご迷惑をおかけしました。ご不満、ご意見も聞いておりますが、幸いにも決定的なトラブルはなくここまでできました。ご理解、ご協力ありがとうございました。まだまだ改善すべきことがありますので、患者さんのご不便をなくすよう引き続き対策を考えていきます▼最近、診療時に患者さんから「湿布は保険がきかなくなるんじゃないか」と、不安の声が時々聞かれます。そうなんです。政府は医療費削減のために、ドラッグストアで買えるものは保険から外

してしまえと言う訳です。つまり「OTC類似薬」の保険外です。対象は、湿布、痛み止め、花粉症の薬、風邪薬、胃腸薬、便秘薬、漢方薬、皮膚科塗り薬、保湿剤など多岐にわたります。湿布は生活のために必死に農作業を何十年もやってきて足腰を痛めている方々には必須です。それを贅沢だと言って保険から外すことは許されません。湿布が保険から外されドラッグストアで買うことになったら、厚労省の試算で、最大36倍の負担になります。同様に花粉症の薬やロキソニンなど解熱鎮痛剤も最大で20倍になると言われています▼昨年12月には、医師会、薬剤師会、保険医協会、

民医連など医療団体はじめ、患者団体などの強い反対で保険外には見送られました。政府は性懲りもなく別の方法で患者負担増を考えています。保険で処方するが、薬代の4分の1を患者の自己負担として追加する、というものです(詳細はまだ不明)。あくまでも国民に負担増を押しつけようとする政府の姿勢に断固抗議していきましょう。

しずさと診療所所長 柄澤正人

トアで買えるものは保険から外

### 25年目を迎える西濃医療生協 新年のご挨拶



理事長 木村隆之  
西濃医療生協の  
組合員、職員、患  
者・利用者、そし  
て地域住民の皆さま

ま新年おめでとございます。西濃医療生協のさらなる発展の途を切り開くべく、新たな気持ちで新年を迎えましよう。

西濃医療生協は創立（2001年6月3日）以来、25年目を迎えます。この四半世紀にわたり、私たちは「全ての組合員や住民が最後まで自分らしく生きることを可能にする」地域社会と医療・介護事業の創造という理念の実現を追求してきました。私たちの事業・活動は、大きく前進し、組合員数は4300人超、100名を超える職員集団、年間7億円超の事業となり、地域の保健・医療・介護、そして暮らしの一拠点という役割を担うまで発展してきました。

新たに発足した自民党高市政権は一部野党を取り込み、①物価高騰に苦しむ国民を無視したアベノミクスの継承、②日米軍需大企業に迎合する軍事大国化の加速、必然的に③生

活不安に追い打ちをかける社会保障の大幅削減に拍車をかけています。

診療・介護報酬の引き下げ・抑制の一方で、医療・介護保険料引き上げ、2割・3割負担者の拡大や、市販類似薬（OTC類似薬）の自己負担拡大、高額療養費負担限度額引上げ、介護プラン有料化など、あらゆる手管によって、患者・利用者の負担増大を図っています。国民が医療・介護を受ける機会がますます狭まっています。それが私たちの事業経営を圧迫するだけでなく、事業を担う職員の「志気」を蝕んでいます。

困難は山積ですが、次のことを再確認しましょう。私たちの事業・活動は、日本国憲法の定める基本的人権、とりわけ「生存権・すべての国民は健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」及び「社会保障権・国は、すべての生活部面について社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない」を具現化する運動の一翼です。この原点に立ち返ることこそ、組合員・職員・患者・利用者、そして地域住民が力を合わせ新たな挑戦をしていく出発点です。

2026年をそうした挑戦の年にしていましょ。う。



専務理事 中村英洋  
組合員の皆さま  
ま、新年あけましておめでと  
ございます。  
2025年度

は、中長期計画3年目となりました。中長期計画の3つの柱①組合員活動の推進、②医療・介護事業の発展、③まちづくり活動の推進これらの実現に向けて、経営改善組合員活動の拡大、職員の組合員活動への参加拡大を重点課題として取り組みを進めてきました。

経営改善の課題においては、外来での院外処方箋の発行開始や各事業所での予算目標協議の推進などに取り組んできました。医・薬分業により、一層安全で質の高い医療活動が進められています。一方で、外来患者数の減少、デイサービス利用者数の回復遅れなどがあり、残念ながら、目標を下回る状況となっています。

組合員活動の課題では、組合員数はほぼ同等の加入・脱退数となっていますが、出資金の減少が発生しました。新たな班会（健康マージャン、囲碁や己書等）が生まれる一方で、従来の班会では開催数・

参加数の減少が起きています。地域訪問行動を前年に続き、理事と職員が一緒に実施しました。9年ぶりに診療所・介護センターを会場とした健康まつりを開催しました。職員と組合員が共同した活動は大きく前進したと考えています。

2026年、中長期計画はいよいよ終盤となります。社会保障・くらしをめぐる情勢は厳しいものがありますが、皆さまにご協力いただいた署名活動の成果もあり、診療報酬は12年ぶりのプラス改定になりました。岐阜県では医療・介護事業所への補助事業の実施なども計画されています。苦難の多い道の前にはありますが、昨年総代会で確認した介護事業計画と併せ、前向きに取り組むを進めていきます。

本年も西濃医療生協と事業所・職員をどうぞよろしく願います。



班会「己書の会」作品より

# 第11回組合員活動交流集会開催

## 「最後まで自分らしく」の実現めざし 医療と介護のいっしょの連携を進めよう

11回目を迎える組合員活動交流集会を、11月29日、宇留生地区センターホールで開催し、組合員・職員43人が参加しました。

交流集会前半では、別掲の5人から活動発表がありました。

### しずさと診療所リハビリ科の

#### 寺倉さんの発表

Aさんが怒りやすかったり、妻がいけないと不安になる原因を探り、外出ができるようになること、足腰を鍛えて腰痛を気にせず生活ができる

### <別掲>活動発表

- 「訪問リハビリで関わったAさんのケース  
医療生協のネットワークはとて心強い“つよみ”」  
作業療法士 寺倉恭子さん
- 「“チームしずさと”で在宅の暮らしを支える  
Bさんの思いを大切に」  
ケアマネジャー 村上まみさん
- 「診療所の患者無料送迎の現状について」  
組合員理事 関豊明さん
- 「ボランティア活動に参加して」  
デイサービスボランティア 北島仁子さん  
植栽草取りボランティア 栗原みや子さん

ようになることなどを目標にした。リハビリ会議やケアマネとの連携など繰り返しながら、デイサービス利用につなげることができた。医療生協の診療所・介護事業所が連携をとって取り組めたことが心強く、“医療生協のつよみ”だと発表がありました。

### しずさと介護支援センターの

#### ケアマネジャー村上さんの発表

受診が途絶えがちで薬もまったく飲めていないBさん。診療所に連絡すると看護師が駆けつけ、状況把握のうえ訪問診療、訪問看護を開始するも入院。退院後の独居暮らしの不安からショートステイの利用。Bさんの「家で最期まで暮らしたい」という思い・現状を家族・友人・ケアマネなどで共有し自宅でのサポートを継続した経緯を発表。医療＋介護＋地域（友人や組合員）の連携・たすけあいの文化があり、そこに医療生協らしい支援の強みがあるとの発表でした。

### 組合員活動の発表

#### 送迎委員会・ボランティア委員会

組合員理事で送迎担当の関豊明さん



### 健康まつり実行委員会の報告

10月30日、2025年健康まつりについて、ふりかえりと次回開催について話し合いました。

医療生協の事業所を会場に開催するのは9年ぶりでした。断続的に降る雨にもかかわらず400人を超える地域の方々や組合員・職員の参加がありました。職員参加も多く、い

んからは、診療所送迎利用者が月平均のべ518人で通院患者全体の30%になること、運転手は女性3人を含む11人で行っていることや毎月送迎委員会を開催し、安全対策をしていることなど発表がありました。

ボランティア活動では、しずさと

最近参加された北島仁子さんから

活動内容の紹介とボランティア参加

の呼びかけがありました。植栽草取

りボランティアについては栗原みや

子さんから私たち医療生協の診療所

や介護事業所をきれいにすることが

喜びであり、多くの方に協力をお願

いしたいと発表がありました。

交流集会後半では7グループに分

かれ、前半の発表をもとにそれぞれ

自由に話し合い、各グループからの

報告を行った後、閉会しました。

参加者の感想を一部紹介します。

\* 医療生協の事業所が連携を取り合っ

ている様子がよく分かりいい内容

だった。

\* 「チームしずさと」に任せておけ

ば大丈夫と地域の方から言っても

らえたことを誇りに思う。

\* 少人数のグループで質問したり思

いを語ったり、なごやかにできて

よかった。

\* 初めて参加しました。いろいろな

話が聞けて勉強になりました。

活動交流集会は、組合員と職員が

交流し合える場として今後も継続し

ていきたいと思っています。

健康づくり班会・防災・平和・事業所ボランティアなど西濃医療生協の2025年  
 2026年も仲間の輪を広げて  
 「健康をつくる・平和をつくる・いのち輝くまちづくり」を皆さんと一緒に

健康づくり班会

医療生協の健康班会は、人気のスクエアステップ班会(18か所)のほか、健康ヨガ、健康体操、歴史散策・ウォーキング、おしゃべり班会、己書の会、健康マージャン、囲碁など全部で36班あります。2025年は356回開催され、のべ3,645人(月平均303人)が班会に参加しています。お気軽にご参加ください。



被災地支援・防災講座

2024年1月1日の能登半島大地震。被災地支援のほか防災講座も複数回開催し、全体で100の方が参加しました。



ボランティア活動

「私たちの診療所・介護事業所」で役に立ちたいと、組合員の皆さんのボランティア活動も広がっています。植栽部分の草取りボラ、デイサービスでのお茶出しやお風呂上がりのドライヤー、さらに囲碁をやりたい利用者さんの要望に応えるなどなど。



さらに囲碁をやりたい利用者さんの要望に応えるなどなど。



平和は私たちの願い

戦後・被爆80年の2025年。毎年行われている平和大行進の大垣〜関ヶ原間に参加。不破支部は広島ツアーを企画。満州引き揚げ体験を通して戦争の被害と加害の実態を語り継ぐ紙芝居など取り組みました。



健康まつり

コロナ禍のもとで中止あるいは小規模開催を余儀なくされ、9年ぶりに地元地域で開催した健康まつり。雨の中、400人を超える参加で盛り上がりました。



不破支部

歴史ウォーキングに参加して

11月25日はあいにくの雨でしたが、13名が参加し、垂井町街角案内の会ボランティアガイドの案内で、南宮大社、朝倉山真禪院をめぐるりました。ガイドの語り口は面白く、易しく説明をされるのでよく分かりました。



南宮大社は美濃国一宮で格式がある神社といふことは知っていましたが、徳川家との関わりなど学べたことで今後の参拝の折には今までと心の持ち方が違うように思いました。本殿の主祭神金山彦大神は鉄（金属関係）の神様として知られているので、奉納された鎌などが飾られています。本殿南の高山社には瓊瓊杵尊（にぎぎのみこと）と木花開耶姫命（このはなさくやひめのみこと）のご夫婦神が祀られています。子どもの頃、神話が好きで国作りの物語を読んだことを懐かしく思い出しました。地元を知る良い機会になりました。  
水野宏子

健康委員会 健康講座

毎日の食事で免疫力を高めよう 「免疫力を高める」との言葉にひかれて参加しました。講師は大垣市保健センターの栄養士さんでした。



内容は①主食・主菜・副菜をそろえたバランスの良い食事②規則正しい三度の食事③よく噛んでゆっくり食べる④腸内環境を整える食品を取り入れる⑤免疫力を高める食品を取り入れるでした。

①の解説では、参加者は黄・赤・緑の小旗を持ち、先生の質問に小旗で答えました。食品と色が結びつきにくく頭の体操でもありました。特に興味を持ったのは④の腸内環境を整える食品で、善玉菌を含む納豆・

味噌・ヨーグルト・キムチ等と善玉菌のエサとなる果物・野菜・海藻・きのこで⑤ではタンパク質を含む食品、抗酸化作用のあるビタミンを含む食品でした。ご夫婦で参加された方もありましたが、調理する人の意識が大切だと思いました。熱心な質問もありました。私は、いただいた資料を冷蔵庫に貼って日頃から気をつけたいと思いました。  
安田 健

西濃南部支部 広幡班

12月14日（日）に笑いヨガと健康講座を行いました。



笑いヨガでは創始者

のカタリア先生直伝の「60歳を過ぎてても健康で居たいためのエクササイズ」を行いました。笑って体がポカポカした後、しずさと診療所看護師の西村さんを講師に健康診断の結果の見方について教えていただきました。持ち寄った結果を他の方と比べたり、これからどのようになれば良いか質問したり、それぞれ日頃気を付けていることとの交流もありました。西村看護師に表の見方を詳しく、丁寧に教えていただいた良い会になりました。毎年健診を受けて自分自身を振り返り、食事に気を付けて、ほどほどに運動をすることが良いと再確認が出来ました。  
西村さん、お忙しいなか来ていただきましてありがとうございます。  
長屋田利子

赤坂支部 健康サロン

お手玉で楽しくリフレッシュ！

11月20日（木）「大野お手玉の会」に来ていただきまし

た。あいさつのあと、全員にお手玉を配ってもらいました。頭にのせたお手玉をうちわで受けたりを何度も行い、落とすたびに笑いに包まれました。また、お手玉

を乗せたうちわを何度も裏返したり、歌に合わせてお手玉を手渡ししながら、身体と脳の活性化を図りました。

昔懐かしいお手玉を手にとり、それぞれ遊び、休憩の後は沖繩の三線の演奏と歌の披露もあり有意義なサロンになりました。新しく参加していただいた方もあり、19人の参加者でした。



宇津時雄

一緒に働く仲間をご紹介いただけませんか？

- ◎医師 在宅医療に関心のある医師
  - ◎理学療法士 作業療法士 言語聴覚士
    - ・いずれも非常勤
  - ◎居宅介護支援専門員 常勤
  - ◎介護福祉士・介護士
    - ・デイサービス 非常勤 ・ショートステイ 常勤
- 詳細は本部 中村まで 電話 0584-92-3268

神戸支部

「医の倫理と戦争」上映会

「戦争はしない」それを大切に  
 12月10日、ごとう児童館・  
 南作業所で上映会を開催しま  
 した。

命を守り救うことが「医」、  
 命を奪い奪い合うことが「戦  
 争」。映画「医の倫理と戦争」  
 この映画を観てそれをあらた  
 めて思わされました。

第二次世界大戦中、国策で  
 動員された医療従事者たちが

中国人などの捕虜や住民に人  
 体実験を行っていた731部  
 隊。所属していた医師たちが  
 そこで得た経験知識を自分の  
 功績にして戦後の医学会の中  
 心となったということに驚き  
 ました。

今、世界各地で続いている  
 戦争について、互いに命を奪  
 い合い、生活環境を破壊し合っ  
 ている悲惨な様を報道で見聞  
 きするたびに、それを止める  
 ことを願います。

「戦争はしない」という平

読者の声

ボランテアに参加して

ボランテアとして7月か  
 らお世話になってます。  
 週1回程度ですが、利用者  
 さんの顔を見ると気持ち  
 シヤキッとします。  
 懐かしいメロディーが流  
 れる中で、利用者さんへお  
 茶を出して水分補給をして  
 もらい、体操など軽く体を  
 動かされる様子を見て一緒  
 に楽しませてもらっていま  
 す。

和憲法のもとにある私たちの  
 この日本を、みんなでさらに  
 大切にしていかねばならない  
 と思います。 川井栄松



このDVDは医療生協で貸し出  
 しを行っていますのでご利用く  
 ださい。問合先は組合員活動部・  
 松岡まで  
 電話 090-1989-4254

私自身は利用者さんの  
 「ありがとう」の言葉がと  
 ても嬉しく癒され、緊張が  
 ほぐれます。名前とお顔が  
 一致するようになれば、会  
 話ももっと楽しくなるのに  
 なあと思っています。

谷村

2026年 実施または検討されている 医療・介護の負担増メニュー

安心して医療・介護が受けられる制度に！  
 私たちは患者・利用者の負担増に反対です！

医療

■70歳以上の窓口負担3割の対象を拡大

現在の医療費窓口負担

70～74歳 原則2割（所得により3割）

75歳以上 原則1割（所得により2割または3割）

厚労省は70歳以上の窓口負担を3割とする基準を引き下げ、対象者の拡大を狙っています。

■高額療養費の限度額引き上げ

多くの患者・国民の反対を受けて、昨年3月に限度額引き上げを凍結したばかり。2026年8月から引き上げ提示。

■OTC類似薬に「特別の料金」上乘せ

市販薬と同様の効果を持つ医療用医薬品（OTC類似薬）77成分1100品目で、湿布薬やアレルギー薬がリストアップされている。薬剤価格の75%は保険給付

として1～3割の負担で、残る25%を「特別料金」として自費で支払うことになり、2027年8月を予定。

介護

■介護利用料2割負担の対象者拡大

対象となる所得基準(年金年収+その他所得)引き下げ  
 現行 単身世帯で280万円（夫婦で346万円）

改悪案：単身世帯で230万円（夫婦で296万円）に引き下げて2割負担対象者を拡大する。さらに、預貯金残高により負担割合を判定する案も出ています。

⇒来年度末までに結論を出す、としています。

※なお、単身世帯340万円（夫婦463万円）以上は3割負担になっています。

■ケアプランの有料化

現在、訪問介護や通所介護、施設入所などには利用料負担がありますが、ケアプラン作成には負担はありません。これは介護保険制度の根幹であり、利用者が積極的にケアマネジメントを利用できるようにするために制度創設時からの基本理念だからです。

### 新入職員紹介



しずさと診療所  
リハビリテーション科  
作業療法士 なかむら ようこ 中村 陽子  
12月に入职しました。これまで病院、デイサービス、訪問リハビリで勤務していました。患者様の生活がより良くなるよう、微力ではありますがお手伝いさせていただきます。よろしくお願いいたします。

### 無料 **なんでも生活相談**

多重債務(破産・再生・任意整理)、離婚・親権、遺産相続、交通事故、労働災害、医療事故、消費者被害、損害賠償など。提携弁護士がご相談をお聞きします。

日にち： 2月12日(木) 3月12日(木)  
場所：しずさと診療所内

○相談時間：午後2時～3時 ※1件あたり30分  
○事前申込みが必要です。本部 0584-92-3268

### ウォーキングの会

日にち 1月19日(月) 雨天 1月26日(月)  
行き先 大野町歴史地区

大野町に散在する歴史的遺産を巡ります。「野古墳群」「天然記念物・野村モミジの原木」、重要文化財「牧村家住宅」「大野町埋蔵センター」など

集合場所・時間 しずさと診療所 8:30  
持ち物 弁当、水筒、雨具、防寒具、運動靴  
会費 200円+交通費300円

日にち 2月16日(月) 雨天 2月23日(月)  
行き先 神戸町歴史探訪

役場玄関ロビーの巨大壁書(日比野五鳳の書)、善学院(天台宗の古刹)の庭園、日吉神社、夜叉堂など

集合場所・時間 しずさと診療所 8:45  
持ち物 弁当、水筒、雨具、防寒具、運動靴  
会費 200円+交通費200円

問合せ 杉野茂樹 080-9832-3399  
梅村民雄 090-4232-9057

※日程は変更する場合があります。詳細は、問合せ先までお尋ねください。

### 赤坂支部 健康サロン

#### アコーディオン演奏で楽しく歌おう

日にち 1月15日(木) 10時～  
場所 青墓地区センター 研修室  
問合せ 宇津 91-2379 玉井 91-7422 高瀬 71-4409

### 西濃南部支部 健康のつどい「自力で整体」

日にち 3月8日(日) 13:30～  
場所 養老中央公民館2階 憩いの間  
講師 虫賀正男先生 (上多度プラザの「自力で整体・若返り体操」講座の先生です)  
自分の力で関節周りやツボをほぐして肩こりや腰痛を和らげます(養老町生涯学習情報より)  
持ち物 バスタオル、飲み物  
\*お持ちの方はヨガマット  
参加費 200円(おつりのないようお願いします)  
問合せ 新垣 090-4251-8430

### 盆おどり好きな人来てください

12月9日、班会「盆おどり同好会」の最初の集まりをもちました。盆おどりの好きな人が4人集まり、以下のことを相談しました。

綾里地区センターまつりや静里夏まつりなど、地域で盆おどりが行われています。そこに西濃医療生協のグループで参加しよう、そのために、月1回盆おどり練習会をします。講師も依頼することになりました。

### 次回「盆おどり練習会」のご案内

日にち 1月20日(火)13時30分～  
場所 組合員活動室  
※「民踊クラブ」の方に教えていただきます  
盆おどり好きな方はどなたでも参加いただけます  
問合せ 西支部 川村一郎 090-9178-0913

### グラウンドゴルフで楽しく健康づくり

日にち  
1月14日(水) 20日(火) 28日(水)  
※26日(月)は四日市ゆうゆう会館でグラウンドゴルフ  
2月3日(火) 12日(木) 17日(火) 25日(水)  
3月4日(水) 12日(木)  
※それぞれ12時半プレー開始  
場所 三城公園 ソフトボール場  
問合せ・申込先 河村秀一 090-5450-3227

**健康委員会 らくらく体操**

日にち 1月24日(土)13:30~15:00

場所 しずさと診療所 リハビリ室

講師 しずさと診療所理学療法士

伊賀並裕規先生

定員 25人 (お申込みが必要です)

※詳しくは折込みチラシでご確認ください。



班会「己書の会」講師作品

『げんき』は150号を迎えました。今年もどうぞよろしくお願ひします。組合員の皆さんからの投稿をお待ちしています。げんき編集委員会

**健康委員会 健康チャレンジ**

生活習慣の改善で健康づくり

ご家族・友人とご一緒に

**チャレンジ期間 2026年2月~3月**

2月からスタートです。

本紙にチャレンジカードを折り込みましたので、ぜひご参加ください。

チャレンジ8コースから自分で選び、2カ月取り組みます。気軽に楽しくできる健康づくりを続けて、生活習慣を改善しましょう。ご家族・友人とご一緒にチャレンジしてみましよう。

本紙折り込みの健康チャレンジカードに記録して提出してください。全員に記念品をプレゼントします。お問合せ 本部 TEL 0584-92-3268 FAX 0584-93-1169

**Instagramでの情報発信を始めます**

このたび西濃医療生協では、Instagramでの情報発信を始めます。各事業所の取り組み、組合員さんの活動の様子、健康情報を外の世界へ少しずつ届けていくための新しい窓口です。組合員の皆さまが知りたい情報も随時発信していく予定です。

とは言ってもそもそもInstagramって何？ SNSやスマートフォンの使い方に興味はあるけどよくわからない方も多いと思います。そんな時もお気軽にお声がけください。

これから丁寧に発信を続けていきますので、温かく見守り応援していただくと嬉しいです。



是非フォローをお願いします。

【問合せ先】法人SNS委員会

青木 (しずさと診療所リハビリ科)

水島 (しずさとデイサービス)

**しずさと診療所 診療案内**

内科・外科・整形外科・リハビリテーション科

		月	火	水	木	金	土
8~9時	検査	柄澤	柄澤	-	柄澤	柄澤	-
9-12時	第1診	柄澤	柄澤	柄澤	柄澤	阿川	※3
	第2診	塩澤	阿川	粕谷	※1	粕谷	-
	第3診	-	-	-	-	※2	-
14-17時	訪問診療	柄澤 塩澤	柄澤	柄澤 粕谷	柄澤	柄澤	
17-19時	第1診	塩澤		泉		柄澤	

**※1 木曜日第2診の診察**

第1・第3・第5木曜は西尾医師が担当します。

第2・第4木曜は岡野医師が担当します。

**※2 金曜日の第3診察室**

柄澤医師が検査(胃カメラ・エコー)を行います。

**※3 土曜日の診察**

第1・第3土曜は柄澤医師が担当します。

第2土曜は松井医師が担当します。

第4・第5土曜は小林医師が担当します。

**エコー検査・栄養指導のご案内**

検査技師による心・頸動脈エコー(毎週水曜日)

管理栄養士による栄養指導(第2火曜・第4金曜)

※診察時にご相談ください。

**<医療・介護のお問い合わせは>****▼しずさと診療所**

診療 電話 0584-93-1170 FAX 0584-93-1169

リハビリ 電話 0584-93-1179 FAX 0584-93-0345

〒503-0982 大垣市久徳町153-1

**▼デイサービスひのき**

電話 0584-93-0310 FAX 0584-93-0311

〒503-0981 大垣市松町706

**▼介護センターしずさと**

電話 0584-91-3912 FAX 0584-93-1151

〒503-0981 大垣市松町1452

・介護支援センター 0584-93-1171

・デイサービスセンター 0584-93-1172

・訪問看護ステーション 0584-93-1173

・ショートステイ 0584-93-1175

**▼しずさと介護支援センター不破事業所**

電話 0584-71-7311

〒503-2100 不破郡垂井町地蔵1-105